
若手会員大会発表賞対象口演 1 (学生会員)

11月1日 13:20-14:20 B会場

座長：安達登 (山梨大学)

Y-1 体幹部の検討を含む縄文時代人の体形の研究

○田原郁美 (東大・理)

Y-2 縄文時代人腓骨の形態学的検討

○萩原康雄 (新潟医療福祉大学大学院・医療福祉学研究科)、奈良貴史 (新潟医療福祉大学・医療技術学部)

Y-3 イラン、タペ・サンギ・チャハマック出土未成人骨の死亡年齢推定

○宮内優子 (筑波大・院人社)

Y-4 古代ゲノムにおけるコンタミネーション推定法の開発とその応用

○石谷孔司 (東大院・理)、植田信太郎 (東大院・理)

Y-5 古代 DNA 解析における現代 DNA のコンタミネーション推定法

○澤藤りかい (東京大・理)、吉田建朗 (東京大・理)、植田信太郎 (東京大・理)

若手会員大会発表賞対象口演 2 (通常会員)

11月1日 14:20-15:20 B会場

座長：河野礼子 (国立科学博物館)

Y-6 ゲノムワイド SNP データに基づく現代日本人の起源に関するモデルのバイズの考察

○中込滋樹 (統数研・シカゴ大学)、佐藤丈寛 (琉球大・医)、石田肇 (琉球大・医)、埴原恒彦 (北里大・医)、木村亮介 (琉球大・医)、間野修平 (統数研)、太田博樹 (北里大・医)

Y-7 対象母集団の年齢分布によって変化する恥骨結合の推定年齢

○佐々木智彦 (東京大・博物館)

Y-8 表現型と遺伝子型：チンパンジー、ボノボにおける大腿骨の比較形態発生

○森本直記 (京大・理), Marcia S. Ponce de León (チューリッヒ大・人類), Christoph P.E. Zollikofer (チューリッヒ大・人類)

Y-9 ヒト、チンパンジー、マントヒヒの成長過程におけるオトガイ孔と下顎歯との空間的關係性

○深瀬均 (北海道大・医)

Y-10 生態ニッチ確率の逆数を負荷係数とする移動コスト分析によって大陸スケールでの人類拡散速

度を推定する

○近藤康久 (地球研)、佐野勝宏 (東大・総博)、阿部彩子 (東大・大気海洋研)、大森貴之 (東大・総博)、大石龍太 (極地研)、門脇誠二 (名大・博)、陳永利 (東大・大気海洋研)、長沼正樹 (北大・アイヌ)、小口高 (東大・空間情報研)、米田 穰 (東大・総博)、西秋良宏 (東大・総博)